

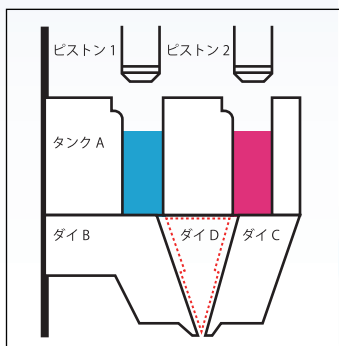
CMC-D series

ダイコーター超精密塗工装置

Wet-on-Wetでの2層塗工形成を実現

超精密ダイヘッドが可能にした薄膜高精度 (1 μm) 塗工装置

- ・スリット精度は ±0.5 μm から ±1.5 μm、高精度の薄膜塗工が可能。
- ・2種の塗工液を独立させ制御し、同時2層塗工が可能 (同時2層塗工)。
- ・塗工部を2か所設け、2種の異なる塗工液を独立制御し、2層を形成させる (Wet-On-Wet2層塗工)。
- ・高粘度スラリー液を多孔質材に、片側から含浸、両面含浸可能。

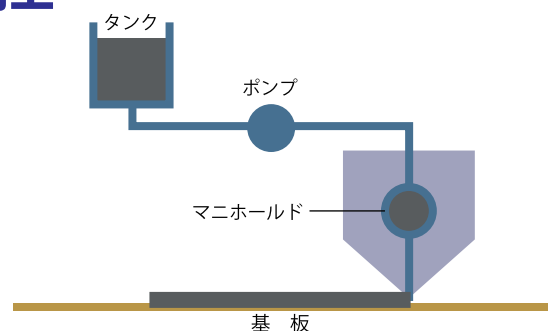


ダイコーターの特徴

独自のダイヘッドによるメンテナンス性の向上

- ・塗工液量：極小容量でのサンプル取り可能
 - ・基材吸着：開口 5 μm の吸着定盤、乾燥ムラが出ない
 - ・再現性：構想がシンプルで再現性が高い
 - ・塗工幅：用途に合わせ 100mm ~ 360mm 幅の塗工が可能 ※
- ※360mm幅以上の塗工は別途ご相談となります

標準的なダイコーター工法図



塗工用途

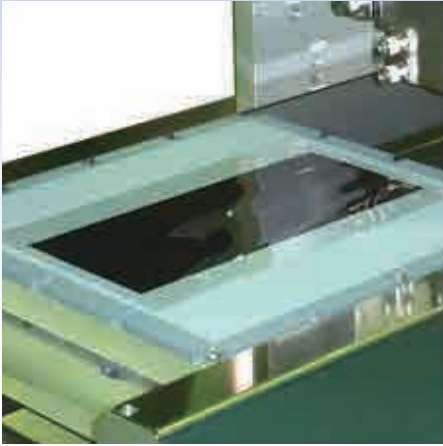
幅広い分野で活用

- ・フォトレジスト
- ・AR、AG、LR
- ・燃料電池、2次電池
- ・電磁波遮断
- ・着色塗料
- ・機能性色素
- ・近赤外線カット
- ・発布剤
- ・ハードコート剤
- ・Li電池
- ・導電材料、絶縁材料
- ・金属粒子フィラー



製品特長

高精度吸着定盤



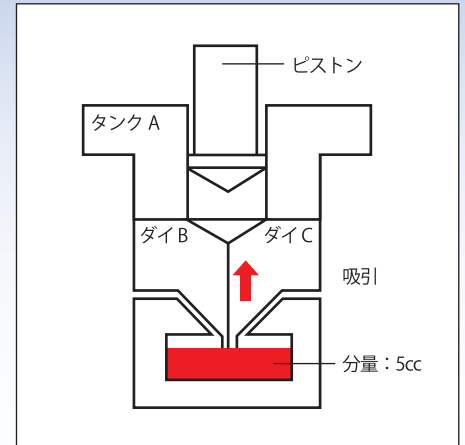
・吸着版には $5\mu\text{m}$ の多孔質材を採用。 $4\mu\text{m}$ のPETフィルムでも吸着マーク不要。

簡単なセット交換



・ダイセットはシンプルな3ピース構成で、簡単組立が可能。
・交換時の洗浄は約15分。

塗工液少量で作成可能



・精密なシール構造により、5cc程度の極小容量の液でもサンプル作製可能。

装置仕様

※卓上型シリーズ



適用基材	ガラス・フィルム・金属箔・樹脂板・金属繊維
塗工幅	5mm～200mm (塗工幅によりダイ交換)
塗工厚	Wet $1\mu\text{m}$ ～ $1,000\mu\text{m}$ (塗工厚範囲によりダイ交換)
粘度範囲	1～150,000mPa (粘度範囲によりダイ交換)
塗工速度	2mm～300mm/sec

ダイコーターによる受託

【塗工スペック】

塗工基材：ガラス・フィルム・金属箔・樹脂板・金属繊維
塗工幅：5～200mm ※
塗工厚：Wet $1\mu\text{m}$ ～ $1,500\mu\text{m}$
塗工可能粘度：1～150,000mPa

※200mm以上はご相談ください。詳しくは以下までお問合せください。

少量のサンプル作成にも
対応いたします

お問合せ先



株式会社クリエイティブコーティングス

【中央研究所】

〒940-0897 新潟県長岡市新組町 2145-3
電話：0258-77-3866 FAX：025-333-0422
URL：http://c-coatings.co.jp
メールアドレス：cc-eigyoc@c-coatings.co.jp

<代理店>